

・杉並区立中瀬中学校 学校運営協議会だより【令和6年5月】

中瀬中学校 学校運営協議会
会長 唐澤 弘子

・令和6年5月13日学校運営協議会の概要・

1. 新学期の様子や行事予定などを伺い、意見交換を行いました。

①新入生も学校に適応しつつあり、部によって人数の偏りが有るようですが部活動も活発に始まっているようです。

スタート時の重要行事である「フレンドシップスクール(4/24・25 於：みなかみ町)」は今後の学校生活のベースとなる絆づくりになりました。

また、「一年生自然観察・・・中瀬の自然にふれる時間・・・」(5/2)では、敷地内や周辺の植物や生き物・ビオトープなどで、環境保護意識や行動が期待されます。「ビオトープ委員会」が当校の特徴です。

②体育大会(6/1)の準備も、仮体育館が狭く練習に苦勞しながら始まっているようです。

昨年同様沓掛小学校校庭での実施、走力を競うだけでなく生徒実行委員会が中心になり創意工夫、絆づくりを重視した大会です。やや狭隘な校庭ですがコロナ後でもあり保護者の観覧期待も大きく、昨年の状況や反省点なども踏まえPTAでも十分なサポートの検討を始められているようです。

(詳細は「学校通信中瀬 NO. 435」に掲載されています。)

③修学旅行(5/18～20)の準備はほぼ終了

日程が土曜・日曜日に掛ったため京都の大混雑が予想され、現地での動きに配慮がされているようです。(土曜日曜日の混雑というデメリットの反面、宿泊旅館が老舗で豪華というメリットもあるようです。)

2. 今年度からPTA組織が規約改正により「スタッフ・サポートチーム制」になり、運営委員会に代わる

「スタッフミーティング」(5/11)が行われたとの報告を頂きました。

「中瀬検定」(5/11)には約40名の保護者が検定員として協力するなど、更には今後の「教育相談」などにも保護者の協力が得られるようで、新体制が順調に動き出しているようです。

3. 校舎新築工事は順調に進んでいるようです。

関連して、梅雨の時期や風雨の強い時の旧校舎と仮設校舎との間の生徒の移動時の「渡り廊下部分での濡れ防止対策」が話題になりました。

現時点で良好な対策は見出せませんが、学校は工事に関連する生徒のマイナス面を最小にするべく、様々な工夫を考えているようです。

以上

【運営協議会予定】次回 6月17日(月)15:00～

以降・7月8日(月)・9月9日(月)・10月21日(月)・11月18日(月)・12月16日(月)

・令和7年1月8日(水)・2月17日(月)・3月17日(月)〔1月8日は13:00～、それ以外はいずれも15:00～〕

(CS広報月刊版)